

理科

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
理科	地学基礎	3	3年次・M群	選択必履修

目 標		履修の条件・連絡			
1 地球とそれを取り巻く宇宙の様子を理解する。 2 地球や宇宙がどのように誕生し、進化して現在に至っているのかを理解する。 3 地球や宇宙の歴史がどのようにして明らかにされたのかを理解する。 4 観察や観測の方法を学ぶ。		・履修条件は特にない。 ・地学に興味関心のある生徒			
使用教科書 (出版社)	改訂 高等学校 地学基礎 (第一学習社)	副教材 (準備物)	改訂ネオパルノート地学基礎		
学 期 の 年 間 計 画	期	月	学習内容 (単元・項目)	学習のねらい	
	1 学 期	4月	第2章 活動する地球 第1節 地球の姿	・地球内部の層構造とその状態について理解する。 ・プレートの分布とプレート運動に伴う大地形の形成について理解する。	
		5月	第2節 火山活動と地震	・火山活動と地震の発生の仕組みについて理解する。	
		6月			
	7月	第3章 移り変わる地球 第1節 地層や岩石と地質構造	・地層が形成される仕組みと地層や岩石に見られる地質構造について理解する。		
	2 学 期	9月	第2節 地球環境と生物界の変遷	・古生物の変遷と地球環境の変化について理解する。	
		10月	第4章 大気と海洋 第1節 地球の熱収支	・大気の構造と、地球全体の熱収支について理解する。	
		11月	第2節 大気と海洋の運動	・大気の大循環と海水の運動およびそれらによる地球規模の熱の輸送について理解する。	
		12月	第1章 宇宙における地球 第1節 宇宙の構成	・宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。	
	3 学 期	1月	第2節 太陽	・太陽表面の現象と太陽のエネルギーの源および恒星としての太陽の進化を理解する。 ・地球型惑星と木星型惑星の特徴の違いについて理解する。	
		2月	第3節 太陽系の中の地球		
		3月			
学 習 評 価	観	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
	規	地学的な現象に興味を持ち、実験や観察に意欲的か。	自然の摂理を理解し、それをもとに地学の現象が理解出来ているか。	模式図が描けたり、その図からいろいろな事を読み取ることができるか。	名称等の基本知識が身に付き、様々な地学現象を科学的視点から理解できているか。
	手	・授業中の態度の観察 ・提出物の提出状況	・授業中の発表の観察 ・定期考査とレポート	・実験レポートの提出 ・実験・観察中の態度	・問題演習 ・定期考査
	価	各学期や年間の学習状況の評価方法		・考査は年5回実施。各回とも考査点70%、平常点30%で成績を評価する。 ・平常点は授業態度、提出物の状況、実験レポートの内容である。	
学習上の留意点	・基本的に教科書中心に授業を展開するので、教科書を読むなどの予習をしておこう。 ・結論を知識として覚えるだけでなく、結論に至るまでの過程を大切にしよう。 ・実験のレポートや授業ノート、課題などの提出物はすべて必ず提出しよう。				